

本会は「競技力の向上」と「生涯スポーツの振興」の二大目標を基盤として計画された令和元年度事業計画に基づき次の事業を実施した。

I 競技力の向上

1 競技力向上対策事業の推進

令和元年開催の茨城国体において、優秀な成績を収めるために、競技力の高い成年・少年種別の選手を対象に計画的・継続的な強化対策事業を積極的に推進した。

(1) トップアスリート育成事業

国民体育大会・全国大会等で活躍できる競技者の育成や、優秀なジュニア選手を発掘し、小・中・高等学校を通じた一貫指導体制の構築を図る事業を行った。

① ジュニア・少年・成年強化事業

国民体育大会実施競技の強化事業合計1,464回(県内合宿137回、県外遠征300回、合同練習会687回、招へい試合10回、県外大会296回、体験・発掘34回)に係る補助を行い、県内トップアスリートの競技力向上を図った。

② スペシャルアスリートサポート事業

年間を通じて、国内外の遠征に係る旅費及び競技力向上に不可欠な経費等を22競技団体99名の選手に補助した。

③ トップレベル・スポーツクラブ活性化支援事業

トップレベルの競技力を有するスポーツクラブ19クラブに対し、競技力向上、ジュニアチームの育成・強化及び地域貢献活動事業に補助した。

④ ふるさと選手派遣事業

国民体育大会で優秀な成績を収めるため、全国で活躍する本県中学校、高等学校を卒業したふるさと選手を本県から国体に出場できるよう、国体県予選、近畿ブロック大会へ積極的に招へいし、19競技団体85名の選手に旅費の補助を行った。

(2) コーチスキルアップ事業

① トップ強化コーチ招へい事業

中央競技団体等の優秀な指導者・コーチ等を招へいし、高度な技術や戦略の習得に努め、県内指導者の資質向上とともに競技者の競技力向上を図った。

競技名	回数	指導者数	主な指導者(敬称略)
陸上競技	4	4	田中 洋平、籠谷 仁志、宮元 徳正 他
水泳	10	5	太田 伸、池田 庸祐、大島 明 他
サッカー	1	1	乾 真寛
テニス	6	4	奥 大賢、長尾 克己、北村 珠美 他
ボート	6	2	奥田 貴史、岩井 雄史
バレーボール	1	1	迫田 さおり
体操	16	2	平尾 友佳、唐津 弥生
バスケットボール	1	1	森 億
レスリング	3	3	太田 拓弥、金久保 武大、横山 秀和
セーリング	4	2	牧野 幸雄、松永 鉄也
ソフトテニス	10	2	山本 真弘、永岡 宏
軟式野球	4	2	福本 啓祐、齊藤 康博
相撲	50	1	浦中 淑帆
馬術	3	1	苅谷 幸生
ソフトボール	1	4	森 真里奈、北山 柚花、栗田 美穂 他
バドミントン	2	2	鈴木 草麻生、土井 杏奈
弓道	2	1	鈴木 稔
ライフル射撃	11	1	篠原 章宏
ラグビーフットボール	1	1	君島 良夫
山岳	3	2	米倉 亜貴、奥井 健吾
カヌー	1	1	尾野藤 直樹
アーチェリー	3	2	キム・チョルミン、ソ・ソグォン
クレール射撃	8	2	折原 研二、片岡 勝哉

なぎなた	11	2	大野 京子
ボウリング	2	1	板倉 奈智美
スキー	9	2	久慈 修、蔦原 克典
トライアスロン	2	1	山本 良介
合計	175回	53名	

② コーチレベルアップ事業

各競技における優秀な指導者の養成及び資質向上のため、「チーム和歌山コーチ塾」、「カテゴリー別研修会」等を開催するとともに、各種研修会に指導者を派遣した。

ア. 研修会開催による指導者のレベルアップ

実施した研修会	実施日時	参加者数
第28回チーム和歌山コーチ塾	令和元年5月26日	80名
第29回チーム和歌山コーチ塾	令和元年6月14・21・28日	99名
第30回チーム和歌山コーチ塾	令和元年11月30日	42名
第31回チーム和歌山コーチ塾	令和2年2月22日	90名
きのくにコーチ研修会	令和2年2月22日	15名

イ. 研修への参加による指導者のレベルアップ

- (i) 国立スポーツ科学センター・味の素ナショナルトレーニングセンター等への研修に3競技団6名が延べ3事業に参加した。
- (ii) 優秀指導者のもとでの短期研修へ11競技団体11名が14事業に参加した。
- (iii) 公認指導者資格取得に対し、1競技団体1名に補助した。

③ コーチ派遣事業

本県のスポーツの競技力向上に資するため、次世代の強化を担う指導者を「きのくにコーチ」として任命。強化練習会及びチームの遠征や大会に帯同することにより優れた指導力を身につけた。

16技団体17名の「きのくにコーチ」を延べ22回派遣した。

(3) ジュニア活性化推進事業

県内のジュニア期におけるスポーツ環境の充実により継続的、計画的にジュニアの競技力の向上を図ることができた。また、紀の国わかやま国体の会場施設を利用し、その施設環境に魅力を感じる等、次年度以降も事業の継続を望む声が多く届いた。さらに、県外から多くの関係者が訪れ、近隣の宿泊施設を活用する等、地域活性化に繋がった。

開催市町村	競技	期日	場所
橋本市	ソフトボール	12月26日(木)	橋本市立あやの台小学校体育館及びグラウンド
紀の川市	ハンドボール	8月24日(土)	紀の川市民体育館
岩出市	バドミントン	中止	中止
海南市	バスケットボール	(男子) 12月14日(土)～15日(日) (女子) 12月27日(金)～28日(土)	海南市総合体育館 海南市総合体育館
那智勝浦町	レスリング	12月7日(土)	那智勝浦町体育文化会館

2 国民体育大会・近畿ブロック大会派遣事業

(1) 第74回(第75回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会

奈良県で開催された第74回(第75回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会に、751名の選手団を派遣した。

回	期日	会場	実施競技	成績
第74回 大会	令和元年6月22日 ～8月25日	奈良県 奈良市 他	水泳競技(水球) 他 31競技	予選実施の32競技中 19競技31種別が通過
第75回 大会	令和元年11月30日 ～12月8日			

(2) 国民体育大会

茨城県で開催された第74回国民体育大会に381名の選手団を、第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会(富山県南砺市)に20名の選手団を派遣した。

回	季別	期日	会場	派遣競技	成績
第74回 大会	本 大 会	令和元年9月28日 ～10月8日 (会期前) 令和元年9月7日 ～9月16日 (ハレーボール(ビーチ) 水泳・体操)	茨城県 水戸市 他	陸上競技 他34競技	第74回国民体育大会和歌山県選手団成績一覧 男女総合成績 22位 天皇杯得点 997点 冬季大会: 20点(参加得点: 20点・競技得点: 0点) 本大会: 977点(参加得点: 370点・競技得点: 607点) 女子総合成績 29位 皇后杯得点 515.5点 【入賞競技】
第75回 大会	冬 季 大 会	令和2年2月16日 ～2月19日	富山県 南砺市	スキー競技	ボウリング・フェンシング・セーリング・カヌー・ 自転車・レスリング・相撲・ウエイトリフティング・ バスケットボール・ソフトテニス・陸上・卓球・ ライフル射撃・アーチェリー・ボクシング・馬術・ トライアスロン・水泳・体操 【19競技】

3 スポーツ医・科学サポート事業

(1) ドクター・トレーナー派遣

本大会(茨城)出場22競技に28名のトレーナーを派遣。

また、本大会に3名のドクター、ATトレーナー4名を選手団本部として帯同派遣。

強化練習・合宿に33競技434名のトレーナーを派遣。

(2) マルチサポート

全国の強豪都道府県に競り勝ち、確実に得点を獲得するために、戦略的・包括的なサポート活動を実施。

- ① アンチ・ドーピング活動
- ② スポーツ歯科サポート
- ③ 女性アスリートサポート
- ④ スポーツ医・科学委員会の開催(1回)
- ⑤ 県アスレティックトレーナー連絡協議会の開催(会議3回、研修会3回)
- ⑥ 県スポーツドクター連絡協議会の開催(1回)
- ⑦ 競技団体スポーツ医・科学部会長会議の開催(中止)

(3) 医・科学サポート

げんき開発研究所による強化対象選手等を対象に医科学チェック(メディカルチェック、専門体力測定等)、医科学サポート(動作解析、栄養サポート、メンタルサポート、トレーニング指導等)を実施。

4 ドーピング防止研修会

国民体育大会の監督・選手341名を対象にドーピング防止に関する研修会を開催した。

5 所管施設管理運営

(1) マツゲンスポーツグラウンド

① 施設概要

- ア. 敷地面積 17,035.02㎡(既借用面積12,226.12㎡)
平成25年度に県有地を駐車場用地として県体育協会へ無償貸与 4,808.9㎡
- イ. グラウンド面積 6,185.00㎡
- ウ. クラブハウス 鉄筋造平屋建 155.52㎡
- エ. その他
 - ・人工芝:株式会社アストロ製のH2OZ ※透水性砂入り人工芝
 - ・防球ネット高 8.0m
 - ・器具庫 49.0㎡
 - ・クラブハウスの会議室、更衣室、トイレの仕上げ材に紀州材を多用

② 令和元年度利用実績

グラウンド利用者数	延べ 9,259名
会議室利用者数	延べ 795名
合計	延べ10,054名

(2) 和歌山県ライフル射撃場(平成25年度改修工事実施)

① 施設概要

- ・50m射撃場 鉄骨造平屋建 828.47㎡
射撃棟(632.69㎡)、射座24(電子標的システム)、倉庫2
標的棟(195.78㎡)
- ・10m射撃場 鉄骨造平屋建 956.22㎡
射座26(電子標的システム)、機械室、会議室、倉庫
トイレ(31.84㎡、男子、女子、障害者用)

② 令和元年度利用実績

射撃場利用者数	延べ 598名
---------	---------

(3) 和歌浦テニスコート

① 施設概要

- 平成25年度に県有テニスコートを県体育協会へ無償貸与
- ア. 敷地面積 2,014.63㎡
- イ. テニスコート(2面)面積 1,682.97㎡
- ウ. 更衣室・シャワー室等 56.52㎡
- エ. 駐車場 275.14㎡

② 令和元年度利用実績

テニスコート利用者数	延べ 4,711名
------------	-----------

(4) 日高川町アーチェリー管理棟

① 施設概要

プレハブ造

6 諸会議の開催等

月	日	会 議 名	場 所
4	15~16	・公認スポーツ指導者育成事業事務担当者会議	東京都
	17	・日本スポーツ協会加盟団体事務局長会議	東京都
	23	・近畿2府4県体育・スポーツ協会会長会議	和歌山市
	25	・都道府県スポーツ少年団事務担当者会議	東京都
5	16	・近畿ブロックスポーツ少年団連絡協議会	和歌山市
	18	・県スポーツ少年団指導者協議会理事会・総会	和歌山市
	20	・近畿2府4県体育・スポーツ協会事務担当者会議	奈良県
	28	・県スポーツ少年団第1回本部委員会	和歌山市
6	1	・第1回日本スポーツ少年団委員総会	東京都
	7	・県体育協会第1回理事会	和歌山市

	15 14~15 16 21 28 28	・ 総合型地域スポーツクラブ和歌山県協議会総会 ・ 全国スポーツ少年団指導者協議会 ・ 第2回ジュニアスポーツフォーラム ・ 日本スポーツ協会定時評議員会 ・ 県体育協会総会・臨時理事会 ・ 近畿2府4県体育・スポーツ協会事務局職員会議	日高川町 東京都 東京都 東京都 和歌山市 兵庫県
7	5	・ 近畿2府4県体育・スポーツ協会事務局長・次長会議	兵庫県
8	9 16	・ 近畿ブロックスポーツ指導者連絡会議 ・ 近畿2府4県体育・スポーツ協会会長会議	滋賀県 奈良県
9	21	・ 県スポーツ少年団指導者協議会	和歌山市
10	24 31~ 11/1	・ 近畿ブロックスポーツ少年団事務担当者会議 ・ 都道府県体育協会連合会中地区事務局長研修会	和歌山市 和歌山市
11	5 22	・ 県体育協会第3回理事会 ・ 近畿2府4県体育・スポーツ協会会長会議	和歌山市 奈良県
12	4~6 6 12	・ 都道府県体育協会連合会事務局職員研修会 ・ 全国スポーツ指導者連絡会議 ・ 近畿ブロックスポーツ少年団連絡協議会	鹿児島県 東京都 和歌山市
1	14 16 29	・ 県体育協会スポーツ指導者協議会 ・ 県体育協会選手強化対策本部委員会 ・ 県体育協会財務委員会	和歌山市 和歌山市 和歌山市
2	4 7 12~13 13 18 20 26 29	・ 県体育協会スポーツ医・科学委員会 ・ 生涯スポーツ・体力づくり全国会議2020 ・ 近畿ブロックスポーツ少年団連絡協議会 ・ 県スポーツ少年団第2回本部委員会 ・ 県体育協会第4回理事会 ・ 近畿2府4県体育・スポーツ協会会長会議 ・ 令和元年度SC全国ネットワーク総会 ・ 第2回日本スポーツ少年団委員総会	和歌山市 島根県 和歌山市 和歌山市 和歌山市 滋賀県 東京都 中止
3	7 17~18 18 25	・ 県スポーツ少年団指導者協議会 ・ 日本スポーツ協会加盟団体経営フォーラム ・ 都道府県体育協会国体連絡会議 ・ 県体育協会総会	和歌山市 中止 中止 書面開催

II 生涯スポーツの振興

1 スポーツへの参加推進

生涯スポーツへの参加機会を提供するため、各種スポーツ大会の開催や、総合型地域スポーツクラブを核とした事業を行った。

(1) 各種スポーツ大会

大会名	期日・会場	参加者総数
第50回県スポーツ少年団 総合競技大会	R元. 6. 1～2	軟式野球 318名
	R元. 7. 6	柔道 164名
	R元. 7. 6～7	バレーボール 462名
	R元. 6. 30	剣道 334名
	R元. 7. 6～7	サッカー 353名
	日高地方	計 1,631名

(2) 各種スポーツ大会への派遣

大会名	期日・会場	競技種目	参加者数
日本スポーツマスターズ2019	R元. 8. 31～9. 24 岐阜県	水泳・テニス・バレーボール・バスケットボール・ソフトテニス・ソフトボール・空手道・ボウリング・ゴルフ	112名

2 スポーツクラブ等の育成

地域住民の日常的なスポーツ活動を推進するため、スポーツ少年団、地域スポーツクラブ・総合型地域スポーツクラブの育成を図った。

現在、県スポーツ少年団には、29市町村(R元.9.1現在)、486団、2,165名の指導者と7,117名の団員が登録し、活動している。また、総合型地域スポーツクラブについては、県内で44のクラブが設立し、14のクラブ・団体が設立に向けて準備している。(R2.3.31)

3 指導体制の確立

県民のスポーツに対する多様な欲求に応ずる指導体制を確立するため、スポーツ指導者養成講習会や、各種研修会を開催し、指導者の養成と資質向上を図るとともに、県指導者協議会を開催し、審議を行った。

(1) 和歌山県スポーツ指導者養成事業

県内の公認スポーツ指導者の養成及び資質向上のための研修会を開催するとともに、スポーツ少年団の指導にあたる指導者の養成及び資質向上のための講習会を日本スポーツ少年団、県スポーツ少年団との共催で開催した。

名称	内容	期日	場所	受講者数
令和元年度 和歌山県 スポーツ指導者研修会	講演 「スポーツ・インテグリティの確保に向けて」 「スポーツにおけるコミュニケーション」	令和元年5月18日	新宮市役所別館	32名
		令和元年12月15日	和歌山県JAビル	144名
令和元年度スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団 認定員養成講習会	地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するためのスポーツ指導者の養成及びスポーツ少年団活動に関する理論・技術についての講習会	令和元年 12月14・15日	和歌山市北コミュニティセンター	90名
		令和2年 1月18・19日	上富田文化会館	59名

(2) 県内クラブ運営者を中心にマネジメント能力の養成及び日本スポーツ協会の資格を習得する検定試験を実施した。

名称	内容	期 日	場 所	受講者数
総合型地域スポーツクラブ関係者等研修会兼日本スポーツ協会公認アシスタントマネジャー養成コース	地域スポーツクラブとは クラブマネジャーの役割 クラブの作り方・運営 県内クラブ事例	令和元年6月 22日・29日	広川町役場	受講者 25名 資格取得者 7名

4 スポーツ広報活動の推進

県民のスポーツに対する意識の啓発を図り、スポーツ活動を積極的に促進するため、スポーツに関する情報、資料を提供した。

- (1) 各種大会等年間行事予定、競技会成績等の資料提供
(平成31年4月～令和2年3月)
- (2) 本協会主催事業に関する広報
(平成31年4月～令和2年3月)
- (3) 機関誌「黒潮」(61号)の発刊
(令和2年3月)

Ⅲ スポーツ奨励金と激励金

1 競技スポーツ活動への支援

優秀な素質を有する競技者に対し、充実したスポーツ活動費の機会の確保と競技力向上に必要な一部を補助した。

- (1) スポーツ奨励金
県内の高等学校に在学若しくは入学を許可された競技者のうち、下宿等をしている競技者に対して、32名に補助した。
- (2) スポーツ激励金
オリンピック等国際大会に日本を代表して出場する競技者に対し、延べ16名に補助した。